

発行日：2026年7月7日

☆産別交流会 ～育てる楽しみと、続いていくつながり～☆

2026年6月28日（日）、連合鳥取女性委員会は倉吉市の打吹回廊「チュウブ コミュニティホール」にて、「産別交流会」を開催し役員を含め33人が参加しました。

冒頭で、連合鳥取女性委員会の桶本早苗委員長は「私たち女性1人1人は日々の社会や家庭で様々な役割を果たし、その中で学んだことを大切に、日々の生活で根を張り、花を咲かせようとしている。今回の産別交流会では、となりの人との会話を楽しみ、笑顔あふれる時間を作りあげていただきたい。」とあいさつしました。

その後、farm garden チトのゆびさんを講師に迎え、多肉植物の寄せ植え体験を行いました。寄せ植え体験を行う前に、多肉植物について説明をしていただき、世の中には約2万種類の多肉植物があることを聞き、参加者たちは興味津々な様子でした。寄せ植え体験では、参加者に配布された多肉植物を鉢に各自思い思いに植え、寄せ植えを楽しみました。初めて寄せ植えを行う参加者がほとんどで、「植えるのが意外と難しい」という声も聞かれましたが、分からない時は、参加者同士でフォローし合い全員で協力しながら、寄せ植えを行うことができました。参加者によって植物の植え方や配置に違いが出て、個性あふれる寄せ植えができ上がり、楽しい時間となりました。講師より多肉植物の水や肥料の与え方についても説明いただき、参加者は「家に持ち帰った後も、大切に育てていきたい」と満足した様子でした。

普段異なる産別同士で話ができる機会はあまりないため、今回の寄せ植え体験での会話を通して、産別間における横の輪が広がったように思います。今後は、今回の産別交流会でできた、横の輪を大切に、困ったことがあったら何でも相談し合いながら活動を展開していきたいと考えています。
【竹内雪乃幹事（全国農団労）】



▲ 桶本委員長あいさつ



▲ 指導を受けながら作業する参加者 ▲



▲ 寄せ植えの様子



★ご意見などは連合鳥取まで
[TEL: 0857-26-6605](tel:0857-26-6605)
Mail: tottori@tottori.jtuc-rengo.jp

